



## かるたをめぐって真剣勝負

松前え~とこ 60 選かるた大会

「松前え~とこ 60 選かるた大会」は11月22日、文化センターで行われ、町内3つの中学校の生徒18人が参加しました。

「松前え~とこ 60 選かるた」とは、松前町文化協会が作成した、松前・岡田・北伊予それぞれの名所や文化財を20枚ずつかるたにしたものです。3対3のチーム戦形式で行われ、各校2チーム、6チームが競いました。優勝した「チーム北伊予中」の大政凜さんは「決勝の相手が強く、ギリギリで勝てた。また出場したい」と話していました。



## 災害に備えて

災害時等における物資供給に関する協定書調印式

町とプラス株式会社ジョインテックスカンパニー セールス＆マーケティング本部 中四国支社(田中敏文支社長)は11月26日、災害時等における物資供給に関する協定を締結しました。

これは、大規模災害が発生した場合に、生活必需品などの安定供給を行うことにより、被災者の生活の安定を図ることを目的としたものです。田中支社長は「災害の際には、物資の提供を迅速に行えるよう対応していきたい」と話していました。



## 世代を問わず楽しめる施設に

松前町アーバンスポーツパーク施設整備検討会

町は、アーバンスポーツパークの整備を検討するため「松前町アーバンスポーツパーク施設整備検討会」を設置し、11月13日に下の5人に委員を委嘱しました(敬称略)。

(左から)

- ▶松前町アーバンスポーツパーク設立の会会長 松室 純平
- ▶愛媛県スケートボード協会 会長 宮内 拓也
- ▶株式会社アウトナンバー SOME CITY EHIME オーガナイザー 田中 康佑
- ▶松山市アクティブ・スポーツ協会 会長 いけだ ひろゆき
- ▶株式会社中国四国博報堂愛媛支社 イベントプロデューサー 青木 唯



## いくつになっても新しいことに挑戦

健康マージャン初心者教室

11月11日、明治安田生命保険相互会社の主催で「健康マージャン初心者教室」が文化センターふれあい展示室で行われ、多くの人が参加しました。

参加者は初めてのマージャンに少し不安そうにしていましたが、講師の説明を聞きながら徐々にルールを理解していました。教室が終わる頃には、マージャンに興味を持つことができたようで「またやってほしい、次はいつですか」など尋ねていました。



## 国保事業の発展に貢献

国民健康保険関係者功績厚生労働大臣表彰

「令和7年度国民健康保険関係者功績厚生労働大臣表彰式」が10月27日、東京都の中央合同庁舎で行われ、むかいだ 小児科=恵久美一の院長、向田隆先生が表彰されました。

この表彰は、長年にわたって町国民健康保険事業運営協議会委員を務める向田先生の、町の同事業の発展に貢献した功績が認められたものです。

表彰を受けて、向田先生は「大変光栄です。今後も地域の皆さんの健康を守るために尽力してまいります」と話していました。



## 初めて体験するスポーツにわくわく

第2回ニュースポーツ体験会

「第2回ニュースポーツ体験会」は11月24日、松前公園体育館で行われました。ニュースポーツとは、年齢や体力に関係なく、誰でも楽しめるスポーツのことで、参加者はタスボニーとローンボウルズの2種目を体験。タスボニーとは、片手でスポンジボールを打ち合うスポーツ。ローンボウルズとは、重心の片寄ったボールを転がして目標球に近づけるスポーツです。

参加した大西悠莉菜さんは「初めてタスボニーをした。ボールが跳ねないから打つのが難しかったけど、楽しかった」と話していました。



## 庁舎前を華やかに

伊予農高生が花壇を植え替え

伊予農業高等学校園芸流通科草花班の2年生12名は11月13日、授業の一環で庁舎前の花壇の植え替えを行いました。

今回植えられたのは、パンジーとビオラを合わせて300株です。3月～4月頃までかわいい花を咲かせ、庁舎前を華やかにしてくれます。参加した國松疾風さんは「花の色が前後左右で重ならないように気を付けて植えた。役場に来た人に花壇も見てもらいたい」と話していました。



## これからも理容業界に貢献したい

生活衛生功労者に対する厚生労働大臣表彰

「令和7年度生活衛生功労者に対する厚生労働大臣表彰式」が10月24日、東京都のホテルニューオータニで行われ、愛媛県理容生活衛生同業組合理事の石山緑さんが受賞しました。

これは、生活衛生関係営業に関する組織活動の推進や衛生措置の改善向上などに顕著な功績があった人を表彰するものです。石山さんは愛媛県理容生活衛生同業組合の役員として尽力されました。石山さんは「家族や関わってくれた皆さんのおかげで受賞できました」と話していました。





## 収穫した新米をにぎにぎ

青葉幼稚園「おにぎり大会」

12月11日、青葉幼稚園で「おにぎり大会」が行われ、年長クラスの園児が参加しました。園児たちはまず、松前町生活研究協議会の皆さんと一緒に、松前町特産の「はだか麦」入りのすいとんを作りました。そして10月に徳丸農業区の皆さんと収穫した新米を自分たちで握って、おにぎりにしました。徳丸農業区からは木下 慶さん(ひのした けいさん)が参加し、園児と一緒に食事を楽しみました。

すいとんおにぎりを食べて、芝ひまりさんは「100%おいしい。ほっぺたが落ちそうなくらい」と笑顔で話していました。



## 寒さを吹き飛ばす熱戦を展開

第44回松前町剣道錬成大会

「松前町剣道錬成大会」は12月14日、松前中学校体育館で行われました。開会式では、少年剣士による木刀の稽古法や松前居合道会による演武が披露されました。結果は下の通りです(敬称略)。

- ▶初心者の部 ①小池 篤弘 ②大塚 陸翔 ③光田 大悟
- ▶小学校低学年部 ①山田 葉蓮 ②松下 紗衣 ③栗津 瑞
- ▶小学校高学年部 ①竹森 駿翔 ②栗津 夢紀 ③松下 陽咲
- ▶中学生の部 ①檜田 幸汰 ②宮内理久斗 ③居村 遥斗
- ▶高校生の部 ①岡本 大翔 ②平井翔太郎 ③立川綺麗瞳



## 全国でもたすきをつなないだ

第33回全国中学校駅伝大会

11月28日、愛媛中学駅伝競走大会で優勝した「愛媛ランニングアカデミー」の駅伝チームに所属している町内の中学生5人が、全国大会に向けて町長を表敬訪問しました。

全国中学校駅伝大会は12月14日に行われ、結果は48チーム中27位でした。キャプテンの二宮海哩さんは「うれしい気持ちも悔しい気持ちも、この先の陸上人生につながると信じている。来年は後輩に託す」と話していました。

また、二宮さんは1月18日に開催される「天皇盃 全国都道府県対抗男子駅伝競走大会」への出場が決定しました。



## 息の合ったチームプレーを披露

第44回自治公民館対抗レクバレー大会

「第44回自治公民館対抗レクバレー大会」は11月23日、松前公園体育館で行われ、熱戦が繰り広げられました。

大会には5チームが参加。選手たちは日頃の練習の成果を存分に発揮して、息の合ったチームプレーで会場を沸かせました。

結果は下の通りです。

【優勝】昌農内 【準優勝】筒井 【3位】鶴吉



## 手作り入浴剤でお風呂が楽しみ

科博の「二酸化炭素のふしげ」

11月24日、文化センターで愛媛県総合科学博物館の藤本光章専門学芸員による「科博の『二酸化炭素のふしげ』」が開催されました。今回で3回目の開催で、今年は、午前と午後の2部制で合計65人の小学生が参加しました。

二酸化炭素について実験などで学んだ後、重曹とクエン酸を混ぜたものに好きな色と香りを付けた「シュワシュワ入浴剤」を作りました。参加した武部佳奏さんは「二酸化炭素は空気より重いことを知った。入浴剤はお気に入りの香りを選んだ。今日のお風呂で使いたい」と話していました。



## クリスマスを照らすランタン作り

松前町子ども環境学園2025

11月30日、文化センターで「松前町子ども環境学園2025」の第4回目「あかりのエコ教室(クリスマスツリーランタンをつくろう)」と修了式が行われました。

子どもたちはパナソニック株式会社エレクトリックワークス社の三好恒治さんから、LEDなどの明かりについてワークシートを用いながら学びました。その後、LEDで光る木製のクリスマスツリーランタンを作りました。最後に全4回の環境学園を終えた子どもたちに修了証書が手渡され、子どもたちはうれしそうに受け取っていました。



## 2020 達成で受賞

令和7年度元気歯つらつコンクール

80歳以上で自分の歯が20本以上ある人を対象に行われた県主催の「元気歯つらつコンクール」で4人が入賞しました。

このコンクールは、充実した食生活で健康を保つため、80歳で20本以上自分の歯を持つことを目標とした2020(ハチマル・ニイマル)運動推進の一環として開催されたものです。



まつだ じろう  
松田治郎さん

「歯科医院で歯間ブラシの使い方を教えてもらい、自宅でも続けています。歯石もきれいに取ってもらっています」



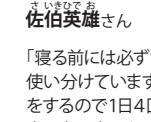
ひらいみゆく  
平井貢さん

「月に1回、歯科医院で歯の掃除をしています。歯磨きは寝る前だけですが、硬いもの何でも食べられます」



えびすもり ふ きこ  
戎森二紀子さん

「毎食後に歯間ブラシと歯磨きをするように心がけています。年に1回、歯医者に行って歯石を取るようにもしています」



さいとうひでと  
佐伯英雄さん

「寝る前には必ず歯間ブラシをします。フロスや糸ようじを使い分けています。朝起きたら歯磨き、食後も必ず歯磨きをしますので1日4回以上歯磨きをしています。3カ月に1回歯医者で歯石を取るようにしています」

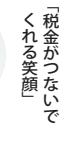


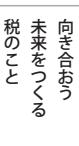
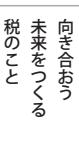
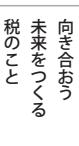
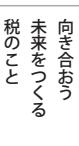

**税に関する作品表彰**  
松前町租税教育推進協議会

「松前町租税教育推進協議会」は、税に関する作品の募集や租税教室を行っています。

本年度小・中学校、高校から応募があった1,374点の作品のうち、優秀作品に選ばれた受賞者は次の通りです。


**全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁共催「中学生の税についての作文」**
**国税庁主催「税に関する高校生の作文」**
**松山地区租税教育推進協議会主催「税に関する五七五」**
**各賞**
**▼松前町長賞**

**▼松山税務署長賞**

**▼優秀賞**

**▼入賞**


**町内の2人が入賞**  
明るい選挙啓発ポスターコンクール

公益財団法人明るい選挙推進協会と都道府県選挙管理委員会連合会などは、全国の児童、生徒を対象に、令和7年度（第77回）明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施しました。

県選挙管理委員会の第2次審査の結果、町内から2人の作品が入賞しました。



**つきたてのお餅は最高**  
三世代交流餅つき大会

12月13日、西公民館で「三世代交流餅つき大会」が行われ、松前校区老人会・婦人会、松前中学校野球部の生徒や地域の人など70人以上が参加しました。

子どもたちは老人会の人から餅をつくときのコツを教わり、交代しながら「よいしょ！よいしょ！」と元気な掛け声を出して力いっぱいきねを振り下ろし、餅をついていました。また、室内では子どもたちと婦人会の人が一緒に餅を丸め、参加者はつきたての餅をおいしそうに食べていました。



**力の限り全力疾走**  
松前町ふれあい健康マラソン大会

「松前町ふれあい健康マラソン大会」が12月7日、松前町国体記念ホッケー公園を発着点に開かれ、8部門に281人が出場しました。

選手たちは沿道からの声援に後押しされながら、最後まで力いっぱい走りました。

各種目の優勝者は下の通りです（敬称略）。



種目	氏名	記録
■フレッシュコース約1km		
キッズ男子の部	河野 凌平	03分40秒86
キッズ女子の部	佐藤 芙美	03分46秒07
■ふれあいコース約2km		
小学生男子の部	佐藤 広基	07分29秒64
小学生女子の部	増井 咲乃	08分19秒55
中学生女子の部	深野 恵鈴	08分19秒11
■ふれあいコース約3km		
中学生男子の部	増井 曜士	10分04秒99
■挑戦コース約5km		
男子の部	加藤 大二朗	18分54秒14
女子の部	伊東 春奈	21分26秒72